

野鳥のうた



ご覧いただきありがとうございます。この「折り紙」差し上げます。

「四十雀」 撮影 関口 裕氏



2019.
2.15 (金)
▼
4.22 (月)

たつゑの短歌で、鳥を詠ったものは四六七首。たつゑが鳥を詠う時、それは優しい歌になりました。野鳥の短歌と写真のコラポレーション。両者からは、生き物に対する暖かい眼差しが感じられます。

しじゅうから
四十雀

ほほ白のほかに

こゑなきて

交れる春の

禽^{とり}かげは見ず

たつゑ

生方記念文庫

〒378-0047 沼田市上之町199番地1 / TEL&FAX 0278-22-3110 / 開館時間 9:30~17:00 / 休館日 毎週水曜日、3月22日(金) / 駐車場 有り(3台) / 観覧料 大人320円(210円)、小人(小中学生)160円(100円) ※()は20人以上の団体料金 / 主催 沼田市教育委員会

野鳥のうた

2019.
2.15 (金)
▼
4.22 (月)



「マヒワ」 撮影 関口 裕氏

うるほへる
木ぐさひかりて
うごくかな
鶉^{ひわ}まがなしく
こゑなきしのち
たつゑ

2017、2018年に行った写真とたつゑの短歌を合わせた展示は、皆さまから好評を得て、多くの方にご観覧いただきました。2019年短歌と写真のコラボレーション企画展第3弾は、短歌と野鳥の写真を展示します。写真は、野鳥の写真を数多く撮影されている関口裕さんにお願ひしました。たつゑは、日本野鳥の研究家中西悟堂（明治28年～昭和59年）と交流がありました。中西悟堂は、天台宗僧侶でもあり、日本野鳥の会創立者、「野鳥」という言葉は悟堂が広めました。生方記念文庫が所蔵する中西悟堂の書簡、写真、書籍も合わせて展示します。

関連行事のお知らせ

(1) ワークショップ

「羊毛鳥ブローチを
作ってみよう！」

講師 柳なおみさん
(羊毛作家)

日 2月23日 (土)

時 午後1時～午後3時

定 15名

対 大人～小中学生

場 旧沼田貯蓄銀行1階営業室

参加費 500円 (小中学生390円)
(生方記念文庫観覧料含む)



(2) 講演会

「季節を告げる鳥たち」

講師 関口 裕さん (群馬県立
前橋女子高等学校教諭)

日 3月16日 (土)

時 午後2時～午後3時

定 30名

場 生方記念文庫2階展示室

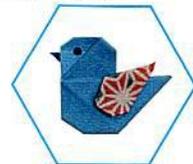
参加費 無料 (ただし生方記念文庫
観覧料が必要)

※(1)、(2)ともに予約が必要です。



「ウソ」 撮影 関口 裕氏

★ご観覧いただいた方に、
もれなく「ことり折り紙」
差し上げます。



【交通のご案内】

バス JR沼田駅 1番バスのりば鎌田・戸倉方面 (関越交通バス)

バス停4つ目上之町 (6分) 下車

車 関越自動車道 沼田ICから車で約10分

【駐車場】 当文庫、天狗プラザ隣をご利用下さい。

【お問い合わせ】 〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1

TEL&FAX 0278-22-3110 生方記念文庫